

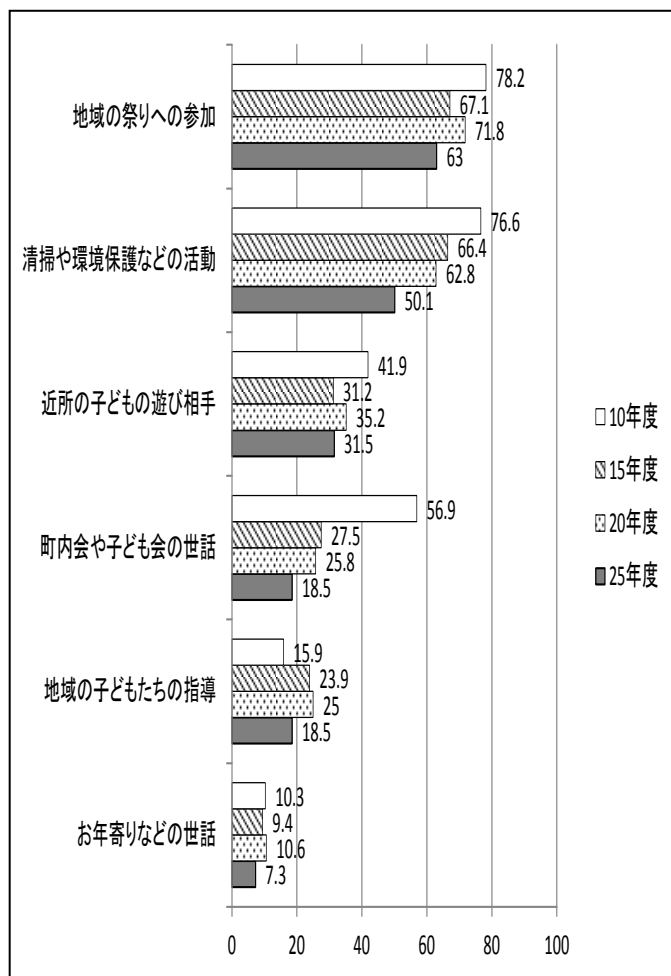
(3) 地域における活動と愛着

①地域とのかかわり

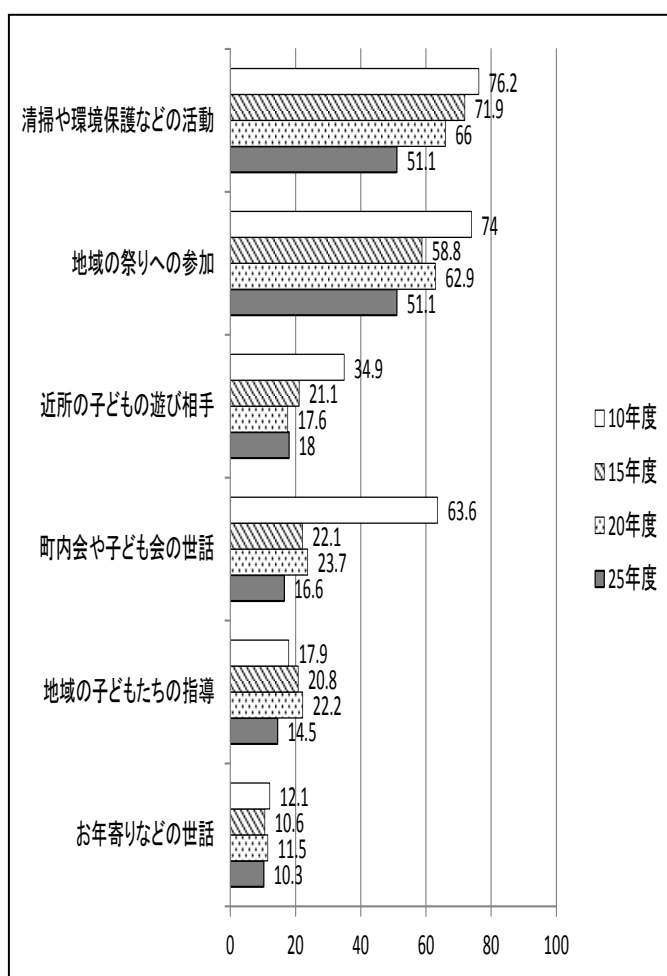
問7 あなたは、過去1年間の間に次のようなことをしたことがありますか。(いくつでも)

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 地域の祭りへの参加 | 4. 体の不自由な人やお年寄りの世話 |
| 2. 近所の子どもの遊び相手 | 5. 町内会や子ども会の世話 |
| 3. 地域の清掃や環境保護などの活動 | 6. 地域での子どもたちの指導や世話
(スポーツや〇△少年団などの世話) |

問7 過去1年間にしたこと(小学生保護者)



問7 過去1年間にしたこと(中学生保護者)



<平成25年度の結果>

小学生の保護者と中学生の保護者とで、違いがあまり見られないのは、「地域の清掃や環境保護などの活動」と「町内会や子ども会の世話」で、小学生の保護者の方が、関わりが深いのが、「地域の祭りへの参加」や「近所の子どもの遊び相手」である。

「体の不自由な人やお年寄りの世話」は、小学生、中学生の保護者ともに少なく、約1割であった。

なお、参考として、「地域の子どもたちの指導」では、父親の方が活動的である。

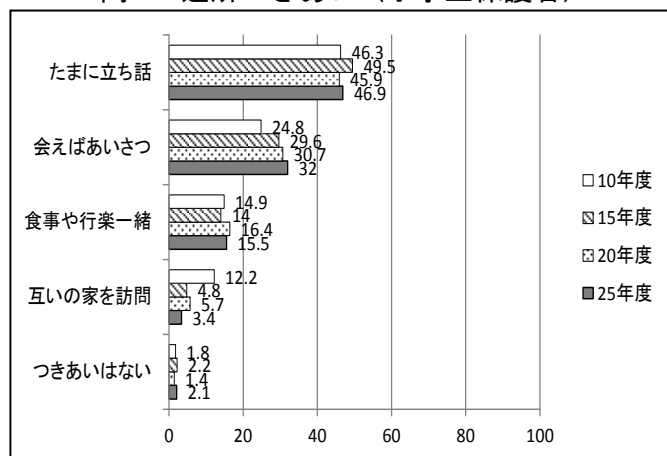
<平成10年度から25年度を通しての比較>

ほとんどの活動で減少していることがうかがえ、特に「町内会や子ども会の世話」に関しては、今回の調査では約2割にまで減少していることが分かる。

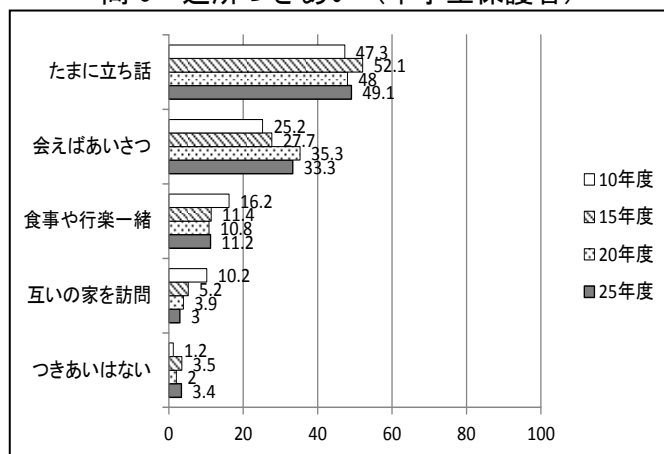
問6 あなたは、ふだんご近所の方とどのようなつきあいをしていますか。

1. 会えばあいさつする
2. たまに立ち話ぐらいはする
3. お互いの家を行き来する
4. 食事や行楽を共にしたり、困った時に助け合う
5. ほとんどつきあいはない

問6 近所づきあい（小学生保護者）



問6 近所づきあい（中学生保護者）



<平成25年度の結果>

小学生、中学生の保護者ともに、「たまに立ち話ぐらいはする」「会えばあいさつする」を合わせると、8割を超えている。

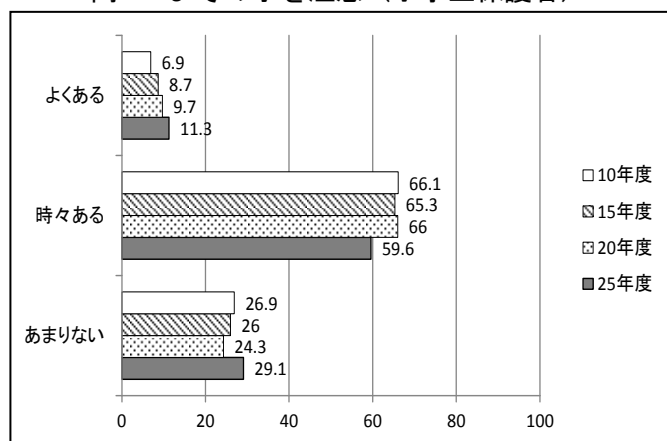
<平成10年度から25年度を通しての比較>

小学生、中学生の保護者ともに、「お互いの家を行き来する」が減少し、5%を下回ったのに対し、「会えばあいさつする」は増加傾向である。(*)

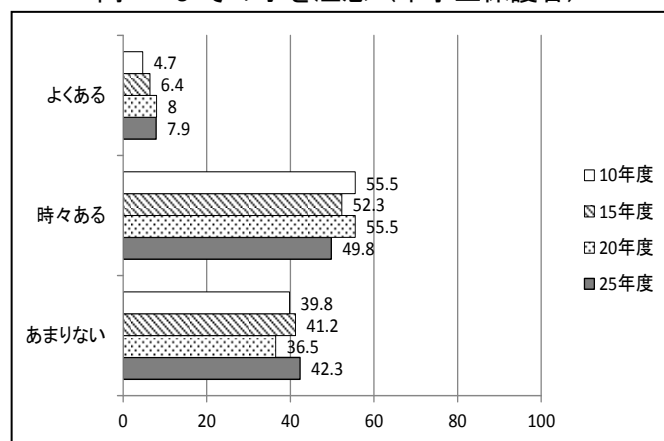
問5 あなたは、よそのお子さんを注意したりしかったりすることがありますか。

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない

問5 よその子を注意（小学生保護者）



問5 よその子を注意（中学生保護者）



<平成25年度の結果>

小学生の保護者は、「時々ある」が約6割、「あまりない」が約3割で、中学生の保護者は、「時々ある」が約5割、「あまりない」が約4割である。

<平成10年度から25年度を通しての比較>

小学生、中学生の保護者ともに、「時々ある」と回答している割合が減少し、「よくある」や「あまりない」と回答する割合が増加してきている。(*)

②地域への愛着

問2 あなたは、今住んでいる地域が好きですか。

1. 好き 2. どちらともいえない 3. 好きではない

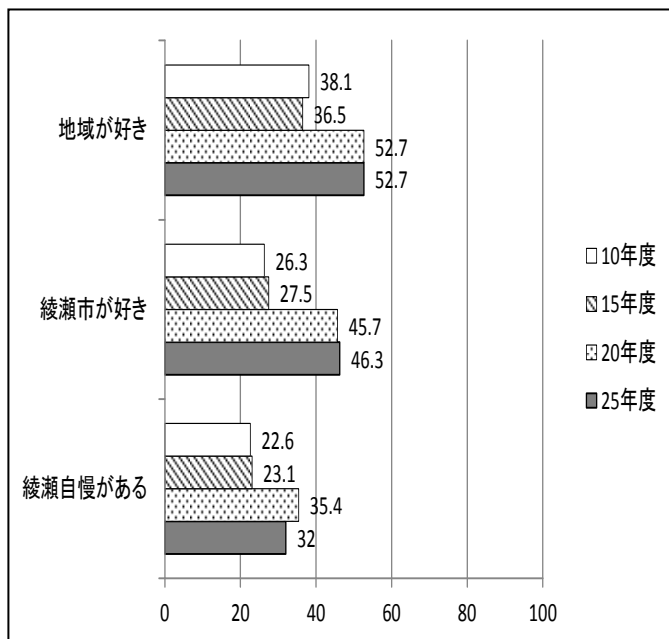
問3 あなたは、綾瀬市が好きですか。

1. 好き 2. どちらともいえない 3. 好きではない

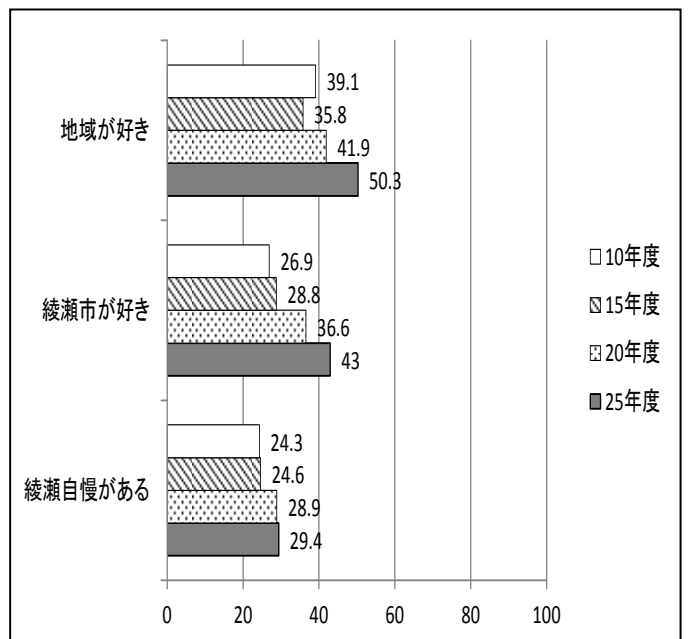
問4 あなたは、綾瀬について自慢できることがありますか。

1. ある 2. ない 3. わからない

問2～4 地域への愛着（小学生保護者）



問2～4 地域への愛着（中学生保護者）



<平成25年度の結果>

小学生、中学生の保護者ともに、今住んでいる地域が好きという回答は5割を超えているが、綾瀬が好きという回答はそれよりも下回る。また、綾瀬について自慢できることがあるという回答は、中学生の保護者では3割を下回る。

子どもにも同様に尋ねた、「地域が好き」「綾瀬市が好き」かの回答を比べると、どちらも子どもの方が、より好きと答えている。（児童・生徒編 P32～37 参照）

<平成10年度から25年度を通しての比較>

小学生、中学生の保護者ともに、「好き」という回答が増加傾向にある。（*）

③子どもの地域活動への参加状況

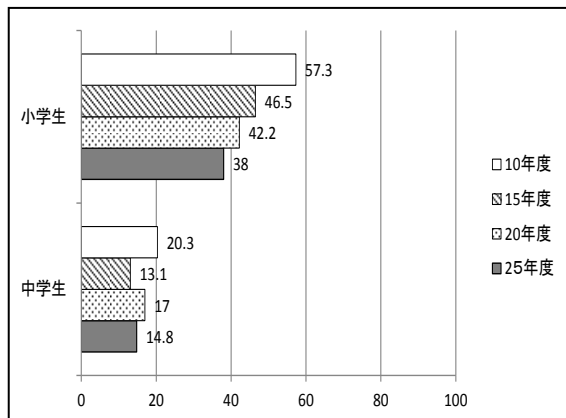
問 3 1 あなたは、お子さんを地域の活動に参加させていますか。

1. させている

2. させていない

※平成10年度の調査の設問は、「あなたは、お子さんを営利を目的としない地域の活動に参加させていますか。」

問 31 地域活動に参加させている



<平成25年度の結果>

小学生の保護者では、約4割が参加させていると回答しているが、中学生の保護者になると、その半数の2割を下回る。

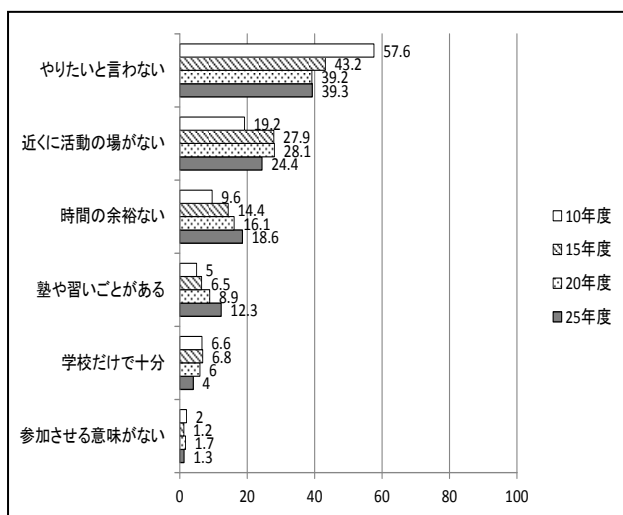
<平成10年度から25年度を通しての比較>

小学生の保護者では、「参加させている」という回答が、調査ごとに減少し続けている。(*)

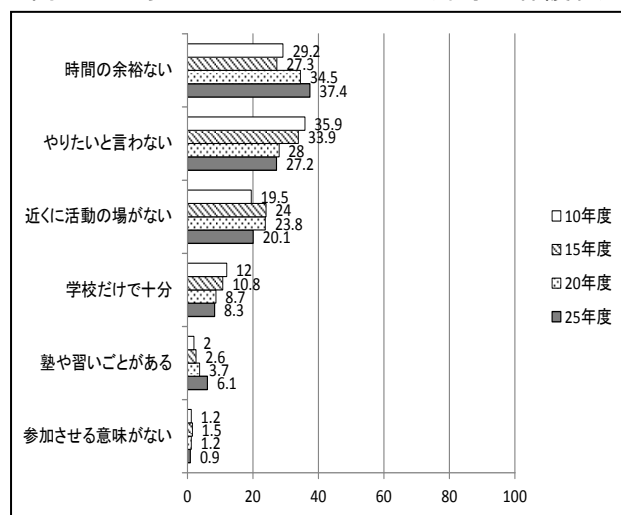
A 参加させていない理由は何ですか。

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 学校の活動だけで十分だから | 4. 子どもがやりたいと言わないから |
| 2. 塾や習いごとがあるから | 5. 近くに参加させたい活動の場がないから |
| 3. 時間的な余裕がないから | 6. 参加させる意味がないから |

問 31A 参加させていない理由（小学生保護者）



問 31A 参加させていない理由（中学生保護者）



<平成25年度の結果>

参加させない理由としては、小学生の保護者では、「子どもがやりたいと言わない」「近くに活動の場がない」が多く、中学生の保護者は、「時間的な余裕がない」「やりたいと言わない」が多くなっている。

<平成10年度から25年度を通しての比較>

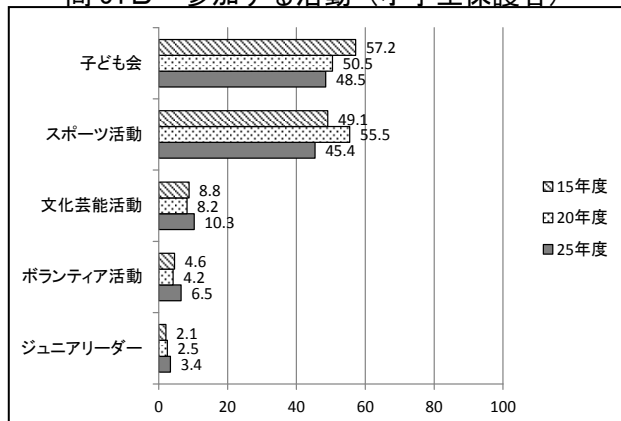
参加させない理由については、大きく変化していないが、小学生、中学生の保護者ともに、「時間的な余裕がない」「塾や習いごとがある」という回答が、増加している。(*)

B どんな活動に参加させていますか。(2つまで)

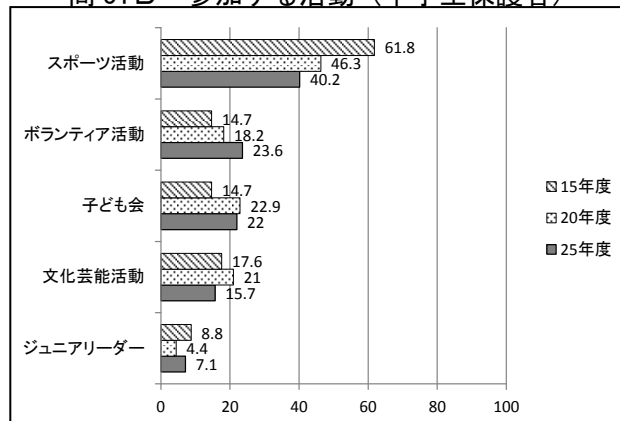
1. 子ども会
2. ジュニアリーダー
3. ボランティア活動
4. 文化芸能活動
5. スポーツ活動

※この設問は、平成15年度より設定された。平成10年度の調査では、「スポーツ活動」をもっと細かく質問していた。

問31B 参加する活動（小学生保護者）



問31B 参加する活動（中学生保護者）



<平成25年度の結果>

小学生の保護者では、「子ども会」「スポーツ活動」に参加させているのが多いのに対して、中学生の保護者では、「スポーツ活動」が圧倒的に多い。

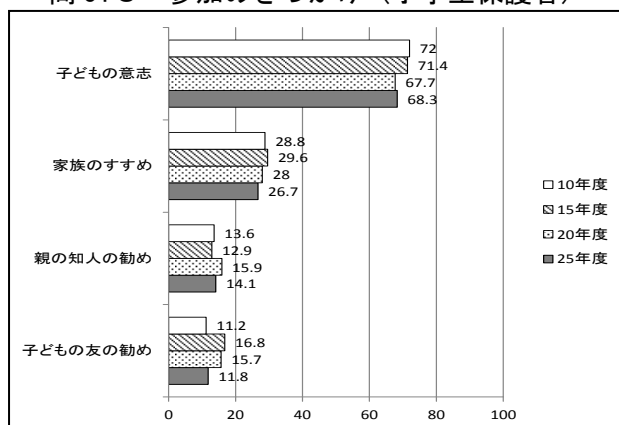
<平成10年度から25年度を通しての比較>

小学生、中学生の保護者ともに、「スポーツ活動」への参加は減少傾向にあり、(*) 5割を下回る結果となっている。

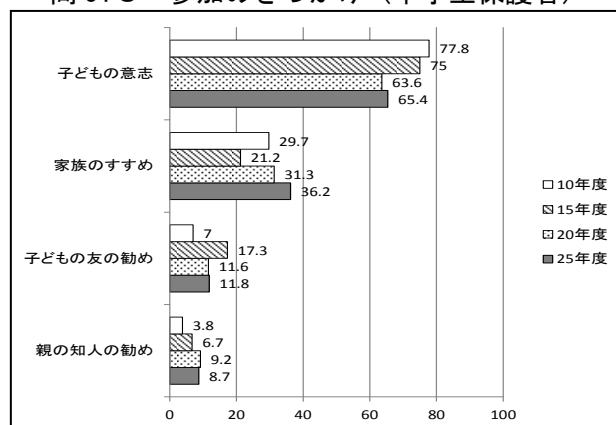
C どんなきっかけで参加させましたか。

1. 子どもの意志
2. 家族のすすめ
3. 子どもの友人のすすめ
4. 親の知人のすすめ

問31C 参加のきっかけ（小学生保護者）



問31C 参加のきっかけ（中学生保護者）



<平成25年度の結果>

参加させるきっかけは、小学生、中学生の保護者ともに、「子どもの意志」が6割以上を占めている。

<平成10年度から25年度を通しての比較>

中学生の保護者では、「家族のすすめ」で地域の活動に参加させるのが、第2次調査以降、増加傾向にある。(*)

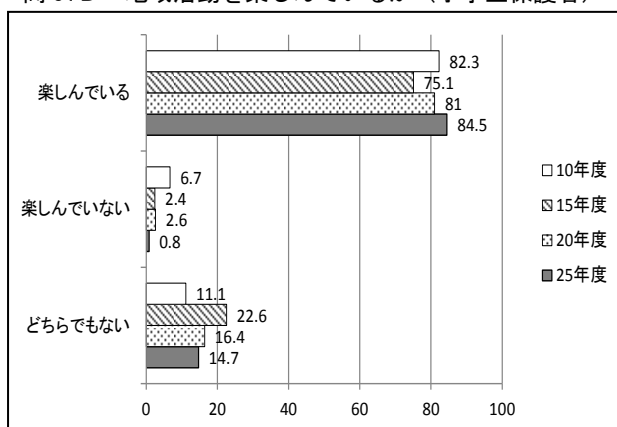
Ｄ あなたのお子さんは、現在の活動を楽しんでいますか。

１. 楽しんでいる

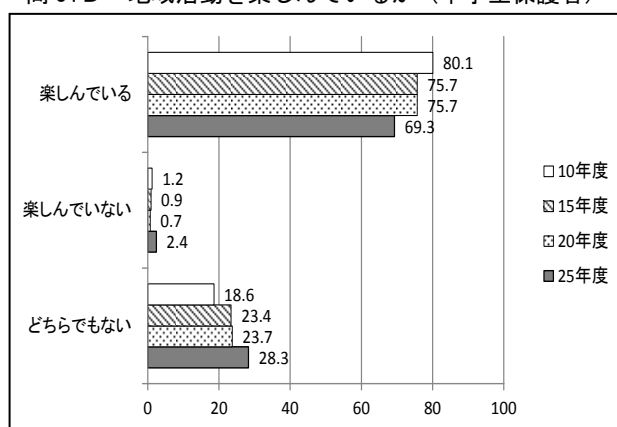
２. 楽しんでいない

３. どちらともいえない

問 31 D 地域活動を楽しんでいるか（小学生保護者）



問 31 D 地域活動を楽しんでいるか（中学生保護者）



＜平成 2 5 年度の結果＞

子どもが地域での活動を楽しんでいるかについて、「楽しんでいる」と回答した割合は、小学生、中学生の保護者ともに、約 7 割以上を占め、参加の有無を自分で決めて楽しんでいることが考えられる。

＜平成 1 0 年度から 2 5 年度を通しての比較＞

平成 1 5 年度以降、子どもが地域での活動を「楽しんでいる」と回答する小学生の保護者が増加してきている。^(*)

中学生の保護者では、「楽しんでいる」は、減少してきている。^(*)

